

活動記録(2025年1月~7月) ~出席した主な公務や地域行事など~ (個別の面談や訪問、会合などは除いています)

1月

- 6 仕事始め・新春街頭演説
8 郡若市整備委員会 管内視察@直方市土整備事務所
自民党宮若・鞍手連合支部 役員会
9 鞍手町新春の集い
10 農林水産委員会 正副幹会、宮若賀詞交換会
部落解放同盟 鞍手地区協議会 新春荆冠旗開き学習会
11 直方青年会議所 新春挨拶会・新春フォーラム
12 小竹町 二十歳を祝ふ会・鞍手町 二十歳の集い
13 麻生太郎 新春国政報告会、小竹町商工会 新春挨拶会
- 14 九州・沖縄防衛議連連絡協議会@宮崎市 (新田原基地等)
15 中尾正幸 2025年新春懇談会
16 農林水産委員会 委員会 (行橋農林) 視察
17 小竹町消防団 表彰式、宮若市鞍手郡連合消防出初式
県農業生活衛生同業組合 新春賀詞交歓会
県連青年局 新春街頭演説@天神
22 みやわか防災ボランティアワーク
直轄次世代・自動車産業研究会 合同新年会
23 子育て支援・人財育成調査特別委員会
- 14 九州・沖縄防衛議連連絡協議会@宮崎市 (新田原基地等)
15 中尾正幸 2025年新春懇談会
16 農林水産委員会 委員会 (行橋農林) 視察
17 小竹町消防団 表彰式、宮若市鞍手郡連合消防出初式
県農業生活衛生同業組合 新春賀詞交歓会
県連青年局 新春街頭演説@天神
22 みやわか防災ボランティアワーク
直轄次世代・自動車産業研究会 合同新年会
23 子育て支援・人財育成調査特別委員会

2月

- 1 大家敏志 政経フォーラム 2025 in 北九州
2 服部誠太郎 後援会事務所開き
4 定例会 (本会議)
5 定例会 (考案)
県農業青年クラブ連絡協議会 設立 60周年記念式典
6 定例会 (考案)
7 定例会 (本会議): 代表質問、委員会勉強会
8 党改正政治資金規正法 対策会、防衛関係団名刺交換懇談会
9 みんなの郵便局 in 宮若、服部誠太郎 第一回選対全体会議
- 10 定例会 (本会議): 代表質問、議員総会
農政懇談会と県農協青年部協議会との懇談会
11 服部誠太郎 後援会 北九州市事務所開き
12 定例会 (答弁調整): 党青年局 中央常任委員会 合同会議
13 定例会 (本会議): 一般質問、福岡の酒を応援する会
14 定例会 (本会議): 一般質問、農政懇談会
15 定例会 (本会議): 常任委員会
16 定例会 (本会議): 常任委員会
17 定例会 (本会議): 代表質問、委員会勉強会
18 定例会 (本会議): 一般質問、農政懇談会
19 定例会 (議事調整日)
筑豊地区私立幼稚園 PTA連合会 役員会・懇談会
20 定例会 (本会議): 明日会、代表者会議
県ワールドスローライフフォーラム ウエルカムセッション
自民党宮若・鞍手郡連合支部 総会
県ワールドスローライフフォーラム、鯉ごくと組合員懇談会
21 服部誠太郎 選対会議
22 子育て支援・人財育成調査特別委員会 管外視察 (~28日)



福岡県知事選 結果

任期満了に伴う福岡県知事選挙が3月6日(木)告示・23日(日)投開票の日程で行われ、服部誠太郎知事が約8割の得票率で再選されました。1期目で取り組まれた感染症対策や子ども・子育て支援、脱炭素社会の実現に向けた大規模投資などを評価し、私たち自民党県議団は政策協定を締結しました。



第27回 参院選 福岡県選挙区 結果

第27回参議院議員選挙が7月3日(木)公示・20日(日)投開票の日程で行われ、福岡県選挙区においては以下の3名が当選されました。与党としては昨年の衆院選に続き非常に厳しい結果ではましたが、様々な諸課題を解決していくためには、現実的な政策を真摯に訴え取り組んでいく外ないと思います。



プロフィール

【主な略歴】

- 1986年(昭和61年) 5月14日 小竹町生まれ O型
- 小竹町立 小竹南小学校・小竹中学校 卒業
- 福岡県立 鞍手高等学校 普通科 卒業(57回生)
- 北九州市立大学 法学部 政策科学科 卒業
- 衆議院議員 山本幸三 秘書(2011~2021年)
- 福岡県議会議員(2021年6月28日~)現在2期目
- 九州大学大学院 経済学府 修了(QBS 18期)

【所属団体】

- 一般社団法人 直方青年会議所 副理事長

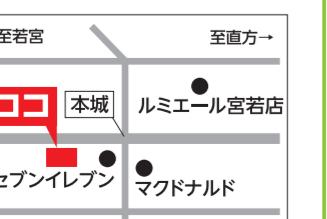
【家族構成】

- 父、母、妻、子4人 (長男 10歳・長女 8歳・次男 6歳・三男 4歳)

事務所案内

〒823-0003 福岡県宮若市本城 1108
(本城交差点セブンイレブン横・とり坊主さん隣り)

T E L : 0 9 4 9 - 3 2 - 1 1 9 1
F A X : 0 9 4 9 - 3 2 - 1 1 9 2
E-mail : n.hanada.fukuoka@gmail.com
HP : http://n-hanada.jp



駐車場は正面3台です。

編集後記

議会や各種選挙のタイミング、編集スケジュールの都合等により、本号から発行月を8月(7月までの内容)と2月(8月~翌1月の内容)へと変更させていただきます。また今回は、編集中のお盆前に大雨が続き、地元でも多くの道路や河川、農地等で冠水や崩落といった被害が発生し対応しておりますので、完成と郵送が少し遅くなってしまいました。被害状況ならびに対策などの具体的な記述は本誌に間に合いませんでしたが、まずは早期の復旧に務め、重ねてこれら自然災害や老朽化に耐え得るインフラの強化を進めてまいります。(花田)

※本紙は私が得た各種資料や調査結果をもとに作成しております。細心の注意を払っておりますが、情報に誤りや表現に不適切な点がございました場合は事務所までご連絡くださいませ。

福岡県議会議員
宮若市・鞍手町・小竹町 選出はなだ
花田 尚彦みやわか
宮若市こじま
小竹町

水難事故防止のために注意喚起看板が
県河川に設置され、福岡県水難救済会から
寄贈された救命浮環も配備されました。
(写真は八木山川・千石にて)

2025 8月
9号



県政
報告紙

はなだより

情報の偏りや過激化、分断発生に注意し、
一人一人が冷静で建設的な議論を。

近年、「情報の捉え方」について考える機会が多いです。今やネット検索やSNSなどで世界中のあらゆる情報を瞬時に簡単に取得でき、個人が自由・多方面に意思(コメント)を発信することが可能となりました。しかし、中にはあまりに感情的・近視的過ぎる誹謗中傷や、一見真実のような巧妙な偽(フェイク)情報が多く含まれている(時には発信者が真実であると思い込んでいる場合もある)ため、自身が一方から見聞きしたことや価値観だけで物事を即座に判断・発信するのは非常に危険であります。また、ネット社会は自分と似た意見や興味を持つ人同士が連鎖的に繋がりやすいため、同じような意見が閉鎖的な情報空間で増幅・強化されていく「エコーチェンバー(反響室)現象」や、自身の閲覧履歴から利用者が見たいであろう情報が優先的に表示されるインターネットの仕組みによって、異なる意見や情報から隔離されてしまう「フィルターバブル」といった現象も起こりやすくなります。これらは、情報の偏りや過激化、分断発生等を引き起こすため注意が必要です。もちろん、個人の主義主張や感情は純粋に尊重されるべきですが、「なぜ現状がこうであるのか?」「自身の主張の根拠は?実現可能なものなのか?」「自分と異なる意見はどういったものか?」などを一旦冷静に考えると良いのかも知れません。行政や議員は特に情報に触れる機会も多いため、より意識して建設的な議論へと促していきたいと思います。



朝の街頭演説・県政報告

主に7:30~8:30の30分間、右の箇所をロー
ーションで行っております。お見かけの際はぜひ
ひお声かけください。(議会登庁日や雨天時、各級
選挙の最中などは控えるようにしています。)

【宮田地区】	① 本城交差点	③ 渋谷橋西	④ 所田交差点
【若宮地区】	② 福丸交差点	③ 脇田交差点	④ 向田入口
【鞍手町】	① 中山交差点	② 古江交差点	③ 中山口交差点
【小竹町】	① 小竹町役場前	② 御徳大橋西	③ 上町交差点
	③ 南良津交差点	④ 南良津交差点	

私の新しい主な役職 (令和7年8月22日現在) — 4年間を経て—

本年の6月28日で、令和3年の初当選からちょうど4年が経ちました。現在2期目ではありますが、最初の任期は残任期間の2年弱でありましたので、ようやく本来1期目の4年間を務め上げたような感覚です。福岡県議会あるいは私の所属会派では、4年の任期のうち、前半2年・後半2年で主な所属・役職が再編されます。今回、まず4月11日の臨時会で我が会派の議員(内田勇夫議員(筑後市選出・10期)が第74代議長に選ばれ、その後の6月2日に全国都道府県議会議長会の会長に福岡県初として選出されました。また5月16日の臨時会では第88代副議長に中尾正幸議員(北九州市若松区・6期)が選出され、以降、私も以下の新たな所属・役職が決まりました。それぞれにしっかりと目標を定め、自身の職責を果たしてまいります。

県 土整備委員会 委員長



福岡県議会では行政の各部局の事務に関する調査や議案・請願の審査を行なう常任委員会であります。議員はどこかの委員会1つに所属します。私は今回、県土整備部を所管する県土整備委員会(11名)に配属され、委員長に選出されました。

調査・審査内容は「公共用地取得の推進」「道路整備事業」「河川改修及び河川総合開発の促進」「海岸・港湾整備事業」「傾斜地の崩壊防止」等が中心となります。地元の道路・河川の整備も、市町と一緒に力を強く進めています。

ちなみに福岡県議会では自身が所属している委員会に関する質問は原則として委員会で行うこととなっています。これまでの2年間、私は一般質問や予算・決算特別委員会の場では県土整備部に対する質問は基本的にありません。

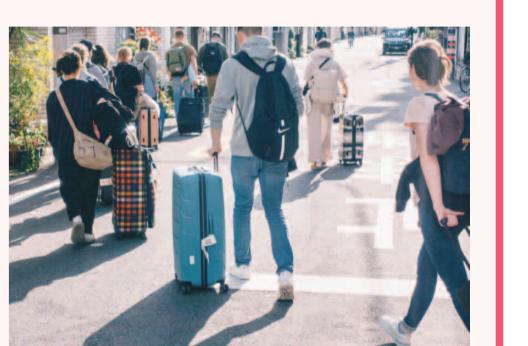
ちなみに福岡県議会では自身が所属している委員会に関する質問は原則として委員会で行うこととなっています。これまでの2年間、私は一般質問や予算・決算特別委員会の場では県土整備部に対する質問は基本的にありません。

県土整備委員長の就任に伴い、
以下の役職も拝命することになりました。

- 福岡県河川協会 会長
- 福岡県砂防協会 副会長
- 福岡県道路協会 顧問

その他、福岡県港湾協会といった各種協会や要望会に出席することになります。

国際化・多文化共生社会調査特別委員会 委員

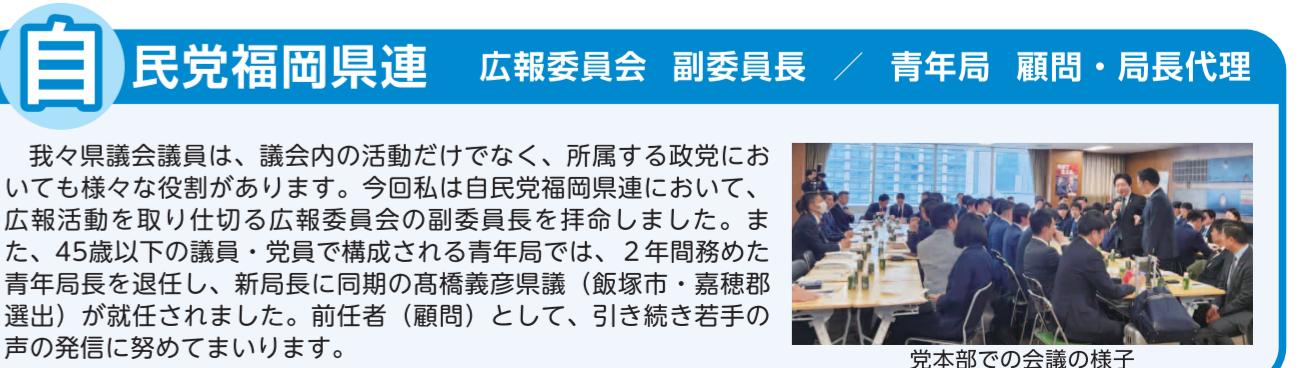


福岡県議会には左の常任委員会とは別に、各部局をまたがる横断的な課題を調査・審議するため特別委員会が6つ設置されており、こちらも議員はどこかの委員会に所属します。私は今回、上記の委員会に配属されました。調査内容は以下の通りです。

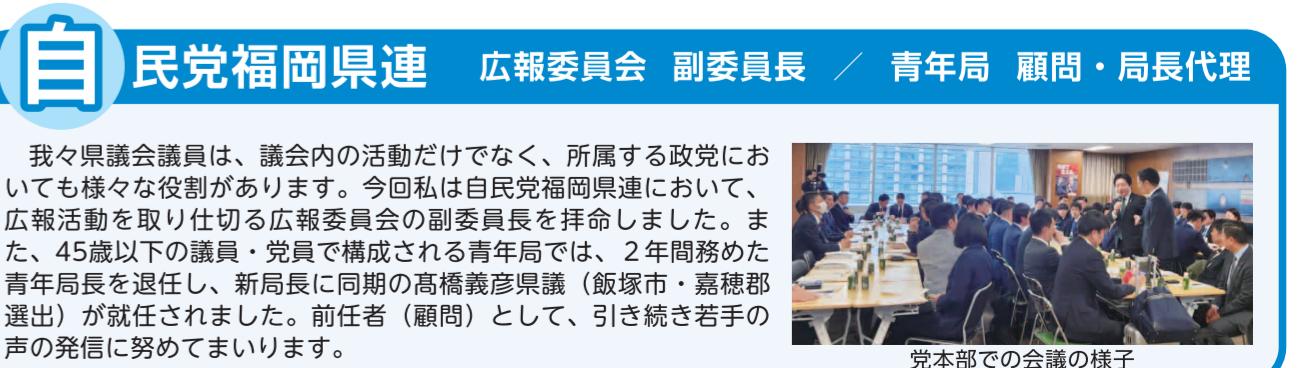
- インバウンドの増加に伴う課題及び対策に関する諸調査。
- 外国人労働者の受け入れ、外国人材の活用等多文化共生社会に関する諸調査。
- 県内商工業及び農林水産業の国際競争力の強化に関する諸調査。
- 九州国立博物館、新県立美術館等による文化交流、海外県人会との連携強化その他の国際交流に関する諸調査。

議会運営委員会 委員

多くの議会では、上の常任委員会・特別委員会とは別に、議会を円滑に進めるための協議を行う議会運営委員会が設置されています。年に4回ある定例会や臨時会などの会期や議事日程のほか、議会に関する各種案件を代表者会議に継続協議いたします。福岡県議会の当委員会は15名で構成され、5名以上からなる交渉会派から人数に応じて選出されます。我が会派からは8名の枠があり、今回私も選出いただきました。



我々県議会議員は、議会内の活動だけでなく、所属する政党においても様々な役割があります。今回私は自民党福岡県連において、広報活動を取り仕切りする広報委員会の副委員長を拝命しました。また、45歳以下の議員・幹事長で構成される青年局では、2年間務めた青年局長を退任し、新局長に同期の高橋義彦議員(飯塚市・嘉穂郡選出)が就任されました。前任者(顧問)として、引き続き若手の声の発信に努めてまいります。



我々県議会議員は、議会内の活動だけでなく、所属する政党においても様々な役割があります。今回私は自民党福岡県連において、広報活動を取り仕切りする広報委員会の副委員長を拝命しました。また、45歳以下の議員・幹事長で構成される青年局では、2年間務めた青年局長を退任し、新局長に同期の高橋義彦議員(飯塚市・嘉穂郡選出)が就任されました。前任者(顧問)として、引き続き若手の声の発信に努めてまいります。

